

環境資源部

(1) 環境資源部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 「第二次町田市環境マスタープラン」に掲げる「水とみどりとにぎわいの調和した環境都市まちだ」の実現に向け、市民・事業者との協働により、環境負荷の低減を図り、環境に配慮したまちの実現を図る必要があります。
- ごみの減量と資源化を図り、「町田市一般廃棄物資源化基本計画」の全体目標として掲げた、“ごみとして処理する量の40%削減”の実現に向けて、「ごみ減量アクションプラン」に掲げた施策を着実に推進する必要があります。
- 町田リサイクル文化センターは、稼動から38年が経過し、老朽化が進んでいます。「まちだ未来づくりプラン」の基本政策「環境に配慮したまちをつくる」の実現に向け、持続可能な資源循環型社会の形成に寄与する、新たなごみの資源化施設整備を着実に進める必要があります。また、新たな施設が稼動するまで、現在の施設で安全で安定したごみ処理を行うため、現焼却施設の計画的な延命化を図る必要があります。

◆予算編成の考え方

- 「第二次町田市環境マスタープラン 後期アクションプラン」に掲げた、「地球温暖化対策」や「生物多様性の保全」、「良好な生活環境の確保」に取り組みます。
- 2015年度に策定した、「町田市一般廃棄物資源化基本計画 ごみ減量アクションプラン」に基づき、家庭や事業所から出るごみの減量・発生抑制を促進するための取り組みを推進します。
- 「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき、熱回収施設等(焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設)と、資源ごみ処理施設(容器包装プラスチック、ビン、カン等)の整備事業を推進します。
- 新たなごみの資源化施設の完成まで、老朽化した施設を安全で安定的に稼働させるため、「清掃工場修繕工事計画」に基づき、施設の延命化を図ります。

◆予算編成で重視した取組

- 1 環境関連計画の策定(総合環境計画策定事業費 環境政策課 417ページ)
「第二次町田市環境マスタープラン」、「町田生きもの共生プラン」が、2021年度に計画期間の終了を迎えるため、次期計画を策定します。また、新たに「地方公共団体実行計画(区域施策編)」等を策定します。
- 2 生物多様性の保全に向けた取組(共生推進事業費 環境・自然共生課 418ページ)
 - (1)市民協働による生きもの調査を実施し、市内の生物に関する情報を収集・発信します。
 - (2)生物多様性保全、生活環境への被害防止のため、外来生物であるアライグマ、ハクビシンを駆除します。
- 3 良好な生活環境の確保に向けた取組(公害対策費 環境保全課 420ページ)
 - (1)土壌や地下水汚染を未然に防止するため、環境確保条例等に基づき、対象となる事業所への立ち入り調査や指導を行い、事業者の適正な有害物質の管理・使用を促します。
 - (2)「町田市あきかん・吸い殻等の散乱防止等に関する条例」に基づいて、市内のあきかん・吸い殻等の散乱防止のために啓発等を行います。

- 4 ごみの減量と資源化の推進(3R推進事業費 3R推進課 432ページ)
 - (1)リサイクル広場の周知を図り、陶磁器やガラス食器、家庭用金属金物等の資源化を行うことで、市民のごみ減量に関する意識の向上を図ります。
 - (2)地域資源回収を奨励し、市民の自主的な活動による資源物の回収を支援します。
 - (3)生ごみ処理機の普及等により、生ごみの減量・資源化を推進します。
 - (4)リユース食器、分別ステーション等の利用を促進し、イベント主催者・参加者のごみ減量に関する意識の向上を図ります。
 - (5)上記のほか、様々な事業をとおして、ごみ減量につながる啓発活動を行います。

- 5 新たなごみの資源化施設の整備(資源化施設整備費 循環型施設整備課 425ページ)
 - (1)熱回収施設等については、2019年度に引き続き、施設の建設工事を行います。
 - (2)資源ごみ処理施設については、整備に向けた測量や法令手続を行います。
 - (3)市民と協働で安全かつ安心な施設を整備するため、施設周辺住民の代表で構成される「ごみの資源化施設地区連絡会」を開催します。

- 6 新たなごみの資源化施設周辺環境の整備
(資源化施設整備費 循環型施設整備課 425ページ)
資源ごみ処理施設周辺の環境整備を推進するため、「(仮称)大戸広場基本計画」の策定を行います。

- 7 町田リサイクル文化センターの延命化(廃棄物処理施設運営費 資源循環課 427ページ)
老朽化した町田リサイクル文化センターを、安全で安定的に稼働させるため、計画的な修繕、工事を行います。

(2) 2020年度 環境資源部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2020年度	2019年度	比較	事業名
4 衛生費					
1 保健衛生費					
	5 環境政策費	25,290	18,311	6,979	総合環境計画策定事業費
	6 環境・自然共生費	7,057	7,284	△ 227	共生推進事業費
	7 環境衛生費	74,573	62,130	12,443	環境衛生総務費 公害対策費 環境衛生対策費 行旅死亡人等取扱費 公共トイレ計画推進費 南多摩都市霊園負担金
3 清掃費					
	1 資源化政策費	1,289,132	1,387,767	△ 98,635	資源化推進費 広域廃棄物処理費
	2 循環型施設整備費	9,558,315	4,126,838	5,431,477	資源化施設整備費
	3 廃棄物処理費	1,753,544	2,040,215	△ 286,671	廃棄物処理施設運営費 リレーセンターみなみ運営費 し尿処理場管理費 再資源化推進費 最終処分場管理費
	4 3R推進費	2,264,448	2,114,271	150,177	3R推進事業費 廃棄物収集費 適正処理推進費 指定収集袋事業費
11 災害復旧費					
2 厚生労働施設災害復旧費					
	1 衛生施設災害復旧費	2	2	0	衛生施設災害復旧事業費
合計		14,972,361	9,756,818	5,215,543	

※職員人件費は除いています。

環境資源部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	14,972,361	3,415,683	432,155	4,958,000	3,122,229	3,044,294
2019年度	9,756,818	1,160,220	720,547	2,241,600	2,638,296	2,996,155
比較	5,215,543	2,255,463	△ 288,392	2,716,400	483,933	48,139

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
4	1	5	環境政策費		25,290
			02 総合環境計画策定事業費	環境政策課	25,290
			環境審議会委員報酬		1,062
			委員謝礼		596
			会議参加謝礼		120
			消耗品費		320
			印刷製本費		2,590
			備品修繕料		28
			作業手数料		72
			事業・業務委託料		6,474
			計画策定委託料		7,282
			作成委託料		1,749
			配布委託料		1,857
			研修負担金		18
			協議会等負担金		30
			町田エコフェスタ事業負担金		3,092
4	1	6	環境・自然共生費		7,057
			02 共生推進事業費	環境・自然共生課	7,057
			講師謝礼		1,057
			普通旅費		110
			消耗品費		670
			燃料費		93
			印刷製本費		416
			光熱水費		660
			備品修繕料		200
			車両修繕料		50
			広告料		165
			自動車保険料		50
			傷害保険料		53
			機器等保守点検委託料		417
			調査等委託料		898
			駆除・消毒委託料		2,218
4	1	7	環境衛生費		74,573
			02 環境衛生総務費	環境保全課	199
			普通旅費		155
			特別旅費		11
			消耗品費		33
			03 公害対策費	環境保全課	22,000
			消耗品費		367
			備品修繕料		250
			電話料		590
			検査手数料		222
			登録手数料		3
			機器等保守点検委託料		1,936
			調査等委託料		10,923
			収集・処分等委託料		50
			測定委託料		7,058
			備品借上料		94
			備品等購入費		471

環境資源部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			研修負担金		33
			都市環境・公害事務連絡協議会負担金		3
			04 環境衛生対策費	環境保全課	50,087
			消耗品費		523
			備品修繕料		110
			傷害保険料		10
			事業・業務委託料		23,849
			収集・処分等委託料		75
			剪定・除草委託料		13,519
			設置工事費		12,000
			還付金・返還金		1
			05 行旅死亡人等取扱費	環境保全課	978
			事業協力謝礼		60
			消耗品費		23
			官報公告掲載料		56
			事業・業務委託料		838
			施設使用料		1
			06 公共トイレ計画推進費	環境保全課	12
			消耗品費		12
			07 南多摩都市霊園負担金	環境保全課	1,297
			南多摩都市霊園負担金		1,297
4	3	1	資源化政策費		1,289,132
			02 資源化推進費	環境政策課	464,068
			廃棄物減量等推進審議会委員報酬		1,228
			委員謝礼		132
			普通旅費		169
			消耗品費		86
			光熱水費		3,000
			施設修繕料		100
			傷害保険料		5
			計画策定委託料		8,160
			イベント企画運営委託料		498
			機器等保守点検委託料		376
			建物借上料		6,079
			システム使用料		66
			三多摩清掃施設連絡協議会負担金		5
			全国都市清掃会議負担金		243
			廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金		443,921
			03 広域廃棄物処理費	環境政策課	825,064
			多摩ニュータウン環境組合負担金		69,281
			東京たま広域資源循環組合負担金		755,783
4	3	2	循環型施設整備費		9,558,315
			02 資源化施設整備費	循環型施設整備課	9,558,315
			委員謝礼		116
			講師謝礼		310
			事業協力謝礼		360
			普通旅費		459
			消耗品費		496
			印刷製本費		933
			傷害保険料		5

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			事業・業務委託料		26,443
			計画策定委託料		13,200
			測量委託料		27,582
			設計委託料		1,000
			工事監理委託料		33,660
			不動産鑑定・評価委託料		5,939
			調査等委託料		15,309
			作成委託料		5,766
			配布委託料		1,979
			建物借上料		34,344
			入場料		3
			整備工事費		8,932,153
			用地購入費		180,000
			研修負担金		20
			特別高圧受電線引込負担金		70,000
			物件等補償料		208,238
4	3	3	廃棄物処理費		1,753,544
			02 廃棄物処理施設運営費	資源循環課	1,216,028
			普通旅費		320
			費用弁償		15
			消耗品費		126,961
			燃料費		7,877
			光熱水費		63,094
			施設修繕料		69,360
			備品修繕料		332
			車両修繕料		612
			電話料		1,206
			検査手数料		496
			申請手数料		64
			自動車保険料		76
			事業・業務委託料		320,174
			事務処理等委託料		159
			施設等管理委託料		81,723
			機器等保守点検委託料		466,973
			警備委託料		4,055
			調査等委託料		11,291
			収集・処分等委託料		54,950
			検査委託料		315
			清掃委託料		451
			駆除・消毒委託料		306
			複写機使用料		551
			テレビ受信料		38
			システム使用料		1,070
			自動体外式除細動器借上料		117
			有料道路通行料		30
			原材料費		2,043
			研修負担金		482
			ボイラー・タービン主任技術者会負担金		42
			電波利用料負担金		14
			電気主任技術者協会負担金		36

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			廃棄物処理施設技術管理協会負担金		10
			汚染負荷量賦課金		785
			03 リレーセンターみなみ運営費	資源循環課	127,676
			消耗品費		2,769
			施設修繕料		1,000
			電話料		110
			施設等管理委託料		110,000
			機器等保守点検委託料		13,783
			測定委託料		14
			04 し尿処理場管理費	資源循環課	75,096
			消耗品費		6,113
			光熱水費		4,362
			施設修繕料		4,728
			電話料		227
			施設等管理委託料		36,300
			機器等保守点検委託料		5,134
			収集・処分等委託料		7,069
			下水道使用料		11,163
			05 再資源化推進費	資源循環課	320,513
			消耗品費		591
			施設修繕料		9,573
			電話料		84
			処分手数料		23
			施設等管理委託料		51,486
			機器等保守点検委託料		32,200
			不動産鑑定・評価委託料		594
			調査等委託料		4,351
			収集・処分等委託料		190,355
			測定委託料		15
			用地借上料		29,377
			環境保全協力金		30
			資源物処理負担金		1,834
			06 最終処分場管理費	資源循環課	14,231
			光熱水費		30
			調査等委託料		10,201
			清掃委託料		4,000
4	3	4	3R推進費		2,264,448
			02 3R推進事業費	3R推進課	227,811
			講師謝礼		210
			事業協力謝礼		1,440
			奨励金・報償金		101,395
			消耗品費		3,390
			印刷製本費		2,994
			光熱水費		12,576
			施設修繕料		500
			備品修繕料		500
			電話料		36
			広告料		330
			廃棄物処分手数料		4
			傷害保険料		286

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			賠償責任等保険料		119
			事業・業務委託料		24,153
			施設等管理委託料		26,200
			機器等保守点検委託料		7,952
			製作委託料		1,726
			収集・処分等委託料		25,327
			配布委託料		965
			備品借上料		10,070
			会場借上料		7
			設置工事費		4,554
			備品等購入費		77
			生ごみ処理機購入費補助金		3,000
			03 廃棄物収集費	3R推進課	1,658,632
			会計年度任用職員にかかる社会保険料		19
			普通旅費		81
			費用弁償		5
			消耗品費		4,085
			燃料費		14,099
			印刷製本費		13,617
			施設修繕料		1
			車両修繕料		9,026
			医薬材料費		107
			電話料		195
			利用手数料		29
			処分手数料		15
			証明手数料		1
			廃棄物処分手数料		646
			自動車保険料		2,083
			事業・業務委託料		6,642
			システム保守点検委託料		1,296
			機器等保守点検委託料		45
			製作委託料		539
			収集・処分等委託料		1,595,428
			配布委託料		5,700
			自動車借上料		1,757
			システム使用料		1,958
			駐車場使用料		20
			原材料費		58
			備品等購入費		166
			損害賠償金		1
			自動車重量税		1,013
			04 適正処理推進費	3R推進課	1,415
			消耗品費		484
			光熱水費		6
			システム保守点検委託料		924
			損害賠償金		1
			05 指定収集袋事業費	3R推進課	376,590
			作業手数料		11
			事業・業務委託料		376,579

環境資源部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
11	2	1	衛生施設災害復旧費		2
			01 衛生施設災害復旧事業費	環境政策課	2
			災害復旧委託料		1
			災害復旧工事費		1

(4) 事業の説明

一般会計

一般会計		款 4 項 1 目 5 環境政策費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	25,290	0	0	0	160	25,130
2019年度	18,311	0	0	0	160	18,151

2 総合環境計画策定事業費 25,290 千円

担当 環境政策課 予算書 113 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	160	25,130

○事業の内容

水とみどりとにぎわいの調和した環境都市まちだを実現するため、「第二次町田市環境マスタープラン」及びその推進計画である「後期アクションプラン」に基づき、環境施策を推進し計画の進行管理を行います。また、市の温室効果ガス排出量や廃棄物排出量等の削減を目的として、市独自に構築した「町田市環境マネジメントシステム」を運用します。

○2020年度の取り組み

- ・2021年度に計画期間が終了する「第二次町田市環境マスタープラン」、「町田生きもの共生プラン」の次期計画及び「地方公共団体実行計画(区域施策編)」等の策定を2カ年で行います。
- ・「町田市環境マネジメントシステム」を運用し、市が所有する全施設を対象として、温室効果ガス排出量や廃棄物排出量等の削減を推進します。
- ・省エネルギー法、温暖化対策法、東京都環境確保条例に基づくエネルギー使用量等の集計、公表を行い、定期報告書等を作成します。
- ・環境に関する様々な取り組み・情報を市民の皆様へ発信するため、環境広報紙「ECOまちだ」を年4回発行します。
- ・環境啓発を目的とした町田エコフェスタを開催するため、実行委員会への支援を行います。

主な事業費	計画策定委託料(環境マスタープラン)	7,282千円
	事業・業務委託料	6,474千円
	(環境マネジメントシステム運用支援)	2,772千円)
	(省エネルギー法等対応事務支援)	1,826千円)
	(町田エコフェスタ実行委員会事務局支援)	1,876千円)
	町田エコフェスタ事業負担金	3,092千円
債務負担行為	計画策定委託料(環境マスタープラン)	
	(2020～2021年度債務負担行為事業 総事業費19,217千円)	
特定財源	広告掲載料	160千円



後期アクションプラン
(第二次町田市環境マスタープラン推進計画)



イベントを盛り上げるハスのん
(環境月間イベント)

一般会計		款 4	項 1	目 6	環境・自然共生費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	7,057	0	1,109	0	1,024	4,924
2019年度	7,284	0	800	0	1,072	5,412

2 共生推進事業費 7,057 千円

担当 環境・自然共生課 予算書 113 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	1,109	0	1,024	4,924

○事業の内容

「第二次町田市環境マスタープラン」、「町田市5ヵ年計画17-21」、「町田生きもの共生プラン」に基づき、市民や事業者の地球温暖化防止や生物多様性保全の意識を育む取り組みを進めていきます。

○2020年度の取り組み

- ・地球温暖化防止のため、暮らしや事業活動の中で実践できる取り組みとして緑のカーテンなどの普及を図るとともに、次世代エネルギーの利活用を推進します。
- ・生物多様性保全のため、生きもの調査や普及啓発イベントの実施、外来生物であるアライグマ、ハクビシンの駆除等を行います。

主な事業費

駆除・消毒委託料(アライグマ、ハクビシンの駆除)	2,218千円
講師謝礼(環境学習・普及啓発イベント)	1,057千円

主な特定財源

特定外来生物等防除事業費補助金(都1/2)	1,109千円
みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村助成金	1,000千円



水素エネルギー啓発イベント



捕獲したアライグマ



生きもの調査

3 公害対策費

22,000 千円

担当 環境保全課

予算書 114 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	8,002	0	41	13,957

○事業の内容

- ・事業者等への規制や指導をととして、公害発生 of 未然防止と被害の低減を図ります。
- ・大気汚染や河川の水質、道路騒音や航空機騒音等の環境に関する調査を行い、実態を把握します。

○2020年度の取り組み

- ・水質汚濁防止法に基づく調査を中心に、河川(毎月4地点、四半期毎28地点)及び地下水(年10ヶ所)を測定します。自動車道路騒音は市内8地点において測定します。
- ・大気質調査は年1回市内6地点、ダイオキシン類は年2回市内3地点、工場等の排水検査は年間延べ39ヶ所を測定します。
- ・航空機騒音を通年市内5地点において測定します。

主な事業費	調査等委託料	10,923千円
	(河川調査	8,250千円)
	(自動車騒音常時監視・面的評価業務	1,639千円)
	(地下水調査	1,034千円)
	測定委託料	7,058千円
	(主要幹線道路環境(大気質)調査	3,476千円)
	(ダイオキシン類分析	1,485千円)
	(工場等排水調査	1,097千円)
	(緊急時測定調査	1,000千円)
	機器等保守点検委託料	1,936千円
主な特定財源	公害対策事業費(都10/10)	8,002千円



河川調査(境川)



航空機騒音測定器(左)とマイクロホン(右)

4 環境衛生対策費

50,087 千円

担当 環境保全課

予算書

114 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	12,000	0	13,580	24,507

○事業の内容

- ・環境保持のため、あき地の所有者に対して適正管理の依頼をします。所有者自身で除草ができない場合は、料金を納付していただき、委託業者による除草を行います。
- ・環境美化や喫煙マナーの向上を推進します。
- ・美化推進重点区域と道路等喫煙禁止区域において、清掃業務や巡回指導、及び指定喫煙所の設置管理等を行います。

○2020年度の取り組み

- ・5月と10月にあき地の現地調査を行い、適正管理をお願いする文書を送付します。
- ・市内の駅周辺で美化推進のための啓発活動を15回実施します。
- ・美化推進重点区域と道路等喫煙禁止区域内で、委託業者によるポイ捨てごみの清掃と路上喫煙に対する巡回指導を実施します。

主な事業費	事業・業務委託料	23,849千円
	（巡回指導業務	13,557千円）
	（美化推進重点区域清掃業務	9,950千円）
	（路面標示設置業務	342千円）
	剪定・除草委託料（あき地除草業務）	13,519千円
	設置工事費（指定喫煙所設置工事）	12,000千円
特定財源	受動喫煙防止対策喫煙環境整備事業費（都10/10）	12,000千円
	路上喫煙禁止違反過料	2千円
	除草受託収入	13,578千円



路上喫煙禁止マーク



美化推進啓発活動

5 行旅死亡人等取扱費					978 千円
担当	環境保全課				予算書 114 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	907	0	0	71
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行旅中に死亡し、身元不明または引取者のいない死体の火葬等を行います。 ・無縁墓地の維持管理を行います。 <p>○2020年度の取り組み</p> <p>無縁墓地の清掃等を年3回行います。</p>					
主な事業費	事業・業務委託料(行旅死亡人等取扱)			838千円	
特定財源	行旅死亡人等取扱費(都10/10)			907千円	
6 公共トイレ計画推進費					12 千円
担当	環境保全課				予算書 114 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	12
<p>○事業の内容</p> <p>公共トイレ協力店等を活用して、誰でも安心してトイレを利用できる環境づくりを進めます。</p> <p>○2020年度の取り組み</p> <p>公共トイレ協力店の情報を更新し、ホームページに掲載します。また、公共トイレ協力店に貼っている、古くなったシールを新しいものに交換します。</p>					
事業費	消耗品費			12千円	
 <p>公共トイレ協力店マーク</p>					
7 南多摩都市霊園負担金					1,297 千円
担当	環境保全課				予算書 114 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	1,297
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南多摩都市霊園における町田市の割当面積に応じて、管理費を負担します。 <p>○2020年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年9月と2021年3月に負担金を支払います。 					
事業費	南多摩都市霊園負担金			1,297千円	

一般会計		款 4	項 3	目 1	資源化政策費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	1,289,132	0	200,000	0	447,419	641,713
2019年度	1,387,767	0	286,000	0	452,840	648,927

2 資源化推進費 464,068 千円

担当 環境政策課 予算書 115 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	447,419	16,649

○事業の内容

持続可能で環境負荷の少ない都市の実現に向け、「町田市一般廃棄物資源化基本計画」及びその行動計画である「ごみ減量アクションプラン」に基づき、ごみの減量・資源化に向けた施策を推進します。また、廃棄物の減量・再資源化の推進を目的として設立した「廃棄物減量再資源化等推進整備基金」の管理を行います。

○2020年度の取り組み

- ・2021年度を初年度とする、「(仮称)第二次町田市一般廃棄物資源化基本計画」を策定します。
- ・市民の皆さんにごみのゆくえを知っていただき、ごみに対する意識啓発を行うため、日の出町にある最終処分場の見学会(三多摩は一つなり交流事業)を年2回実施します。
- ・「廃棄物減量再資源化等推進整備基金」にごみの指定収集袋収入(必要経費を除く)を積み立てます。

主な事業費	廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金	443,921千円
	計画策定委託料(一般廃棄物資源化基本計画)	8,160千円
	建物借上料(清掃工場仮設倉庫)	6,079千円

債務負担行為	計画策定委託料(一般廃棄物資源化基本計画)	
	(2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費11,803千円)	
	建物借上料(清掃工場仮設倉庫)	
	(2016～2021年度債務負担行為事業 総事業費29,124千円)	

主な特定財源	家庭ごみ処理手数料	435,545千円
	少量排出事業者ごみ処理手数料	8,202千円
	三多摩は一つなり交流事業補助金	498千円



一般廃棄物資源化基本計画
ごみ減量アクションプラン

3 広域廃棄物処理費

825,064 千円

担当 環境政策課

予算書 116 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	200,000	0	0	625,064

○事業の内容

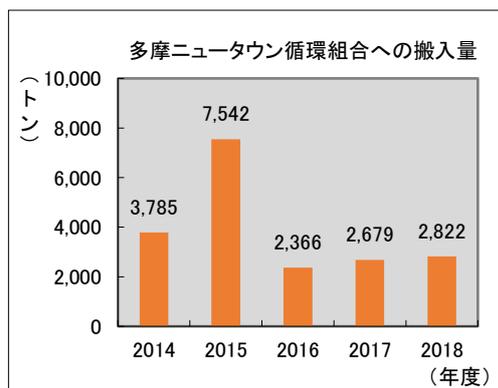
町田市が構成市となっている東京たま広域資源循環組合及び多摩ニュータウン環境組合の経費を負担します。東京たま広域資源循環組合は、多摩地域25市1町の自治体の一般廃棄物の最終処分を広域的に行うために設置された一部事務組合です。また多摩ニュータウン環境組合は、町田市、八王子市、多摩市で構成される一部事務組合です。

○2020年度の取り組み

- ・町田市から発生した焼却灰等を東京たま広域資源循環組合においてエコセメント化するための経費を負担します。
- ・小山ヶ丘地区の燃やせるごみ・燃やせないごみを多摩ニュータウン環境組合において処分するための経費を負担します。

事業費 東京たま広域資源循環組合負担金 755,783千円
 多摩ニュータウン環境組合負担金 69,281千円

特定財源 市町村総合交付金(都) 200,000千円



一般会計		款 4	項 3	目 2	循環型施設整備費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	9,558,315	3,415,683	200,000	4,958,000	546,971	437,661
2019年度	4,126,838	1,150,070	324,000	2,241,600	76,710	334,458
2 資源化施設整備費					9,558,315 千円	
担当 循環型施設整備課		予算書				116 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	3,415,683	200,000	4,958,000	546,971	437,661	
○事業の内容						
「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき、老朽化したごみ処理施設に代わる新たな熱回収施設等(焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設等)を町田リサイクル文化センター敷地内に、資源ごみ処理施設(容器包装プラスチック、ビン、カン等)を相原地区及び上小山田地区に整備します。						
また、周辺地域の魅力向上や地域交流を促進するため、周辺環境の整備を行います。						
○2020年度の取り組み						
・2019年度に引き続き、熱回収施設等の建設工事を行います。2020年度は工場棟、管理棟の地上躯体工事を実施し、プラント機器の設置等を予定しています。資源ごみ処理施設においては、整備に向けた測量や法令手続きを行います。						
・施設周辺の環境整備を促進するため、(仮称)大戸広場整備に向けた基本計画を策定します。						
主な事業費						
整備工事費	8,932,153千円					
(熱回収施設等整備)	8,883,260千円)					
(熱回収施設等周辺(忠生717号外1路線)交差点改良)	48,893千円)					
工事監理委託料(熱回収施設等設計施工監理業務)	33,660千円					
物件等補償料(相原地区・大戸広場)	208,238千円					
用地購入費(相原地区)	180,000千円					
測量委託料	27,582千円					
(相原地区土地測量業務)	13,083千円)					
(上小山田地区土地測量業務)	10,015千円)					
((仮称)大戸広場土地測量業務)	4,484千円)					
計画策定委託料((仮称)大戸広場基本計画)	13,200千円					
債務負担行為						
整備工事費(熱回収施設等整備運営事業)						
(2016～2040年度債務負担行為事業)	総事業費	46,443,618千円)				
(2019～2024年度債務負担行為事業)	総事業費	1,485,198千円)				
工事監理委託料(熱回収施設等設計施工監理事業)						
(2016～2024年度債務負担行為事業)	総事業費	287,280千円)				
特別高圧受電線引込負担金(熱回収施設等特別高圧受電線引込事業)						
(2017～2021年度債務負担行為事業)	総事業費	464,950千円)				
建物借上料(仮設管理棟リース料)						
(2016～2021年度債務負担行為事業)	総事業費	174,582千円)				
整備工事費(熱回収施設等周辺(忠生717号外1路線)交差点改良事業)						
(2020～2021年度債務負担行為事業)	総事業費	122,232千円)				

特定財源	循環型社会形成推進交付金(国 1/2・1/3)	3,415,683千円
	市町村総合交付金(都)	200,000千円
	廃棄物処理施設整備事業債	4,958,000千円
	公共施設整備基金繰入金	410,000千円
	廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金	136,971千円

関連事業 都市公園費(都市づくり部公園緑地課、497ページ参照)

<熱回収施設等施設整備工事>



煙突工事(約20m)

2020年度は100mの煙突が完成予定です。
(2019年12月撮影)



工場棟建築工事(地下躯体工事)
2020年度は地上躯体工事を実施します。
(2019年12月撮影)

一般会計		款 4	項 3	目 3	廃棄物処理費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	1,753,544	0	10,000	0	1,358,021	385,523
2019年度	2,040,215	10,150	101,075	0	1,376,907	552,083

2 廃棄物処理施設運営費 1,216,028 千円

担当 資源循環課 予算書 116 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	10,000	0	976,842	229,186

○事業の内容

- ・新たな施設が稼動するまで、清掃工場の維持管理上必要な点検やごみの受け入れ、焼却等に関する委託を行います。
- ・発電や焼却設備等の修繕・工事を実施します。

○2020年度の取り組み

「清掃工場修繕工事計画」に基づき、ごみ処理設備等を整備します。

主な事業費	機器等保守点検委託料	466,973千円
	（清掃工場内設備保守点検業務	461,583千円）
	（リサイクル文化センター内設備保守点検業務	5,390千円）
事業・業務委託料		320,174千円
	（清掃工場運転等業務	154,161千円）
	（排水浄化センター運転等業務	139,263千円）
	（家庭系持込ごみ等受取り選別業務	26,750千円）
主な特定財源	持込ごみ処理手数料	745,825千円
	資源物売払代（古紙、古着等）	177,372千円
	余剰電力売払収入	53,168千円

3 リレーセンターみなみ運営費

127,676 千円

担当 資源循環課

予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	76,225	51,451

○事業の内容

- ・JR横浜線以南地域で収集された燃やせるごみの中継基地「リレーセンターみなみ」の運営をします。
- ・JR横浜線以南の地域で収集された容器包装プラスチックを選別・圧縮し、清掃工場へ搬送します。

○2020年度の取り組み

リレーセンターみなみの施設運営を委託することにより、燃やせるごみ・容器包装プラスチックの効率的な詰め替え、搬送を行います。

主な事業費 施設等管理委託料(リレーセンターみなみ施設運営) 110,000千円

債務負担行為 施設等管理委託(リレーセンターみなみ施設運営)
(2020~2025年度債務負担行為事業 総事業費550,000千円)

主な特定財源 廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金 76,169千円



収集された燃やせるごみ



容器包装プラスチックの選別・圧縮作業

4 し尿処理場管理費

75,096 千円

担当 資源循環課

予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	157	74,939

○事業の内容

市内から集められた、し尿や浄化槽汚泥等を境川クリーンセンターで助燃剤(脱水汚泥)と分離水に分け処理します。

○2020年度の取り組み

2018年度に整備した境川クリーンセンターの維持・管理を行います。

主な事業費	施設等管理委託料(境川クリーンセンター施設運営)	36,300千円
	収集・処分等委託料(助燃剤収集運搬)	7,069千円
特定財源	ディスポーザ汚泥処理手数料	157千円

5 再資源化推進費

320,513 千円

担当 資源循環課

予算書 117 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	304,797	15,716

○事業の内容

- ・清掃工場に持ち込まれたごみから資源となるものを選別し、再資源化を行います。
- ・市内から発生した剪定枝を町田市剪定枝資源化センターでたい肥化し、市民及び市内農家向けに販売します。

○2020年度の取り組み

- ・ごみに含まれる資源物の運搬・資源化に係る委託を行い、資源化を行います。
- ・剪定枝資源化センターの管理運営を委託することにより、剪定枝の効率的な資源化を行います。

主な事業費 収集・処分等委託料 190,355千円
 (各資源物再資源化業務 148,157千円)
 (ペットボトル圧縮結束等業務 42,198千円)
 施設等管理委託料(剪定枝資源化センター施設運営) 51,486千円

主な特定財源 資源物売払代(ペットボトル、ビン・カン等) 129,337千円
 廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金 142,977千円



再資源化される布団



剪定枝を破砕している様子

6 最終処分場管理費

14,231 千円

担当 資源循環課

予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	14,231

○事業の内容

町田市一般廃棄物最終処分場の保全及び閉鎖に向けた水質検査業務等を行います。

○2020年度の取り組み

最終処分場の環境調査や調整池の浚渫等を行います。

主な事業費	調査等委託料	10,201千円
	（水質検査業務	4,427千円）
	（埋立廃棄物安定化状況評価業務	3,932千円）
	（旧埋立地環境モニタリング調査及び資料作成業務	1,842千円）
	清掃委託料（調整池浚渫業務）	4,000千円



池の辺地区の様子



峠谷地区の様子

一般会計		款 4	項 3	目 4	3R推進費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	2,264,448	0	0	0	755,003	1,509,445
2019年度	2,114,271	0	0	0	717,477	1,396,794

2 3R推進事業費 227,811 千円

担当 3R推進課 予算書 118 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	99,818	127,993

○事業の内容

・リサイクル広場事業

資源化できる陶磁器、ガラス食器、家庭用金物(台所用品、大工道具)、ビデオテープ、廃食用油、インクカートリッジ、小型家電等を直接持ち込んでいただく「リサイクル広場」を開催します。毎週月曜日～土曜日に開催している「常設広場」や月1回市内10箇所で開催している「移動広場」にて対象品目を回収し、資源化の推進に努めています。また、地域の団体が自主的に開催している「地域リサイクル広場」の取組の支援も行っています。

・地域資源回収事業

町内会・自治会など、地域の市民で構成された団体が自主的に取り組む「地域資源回収」を奨励します。市は登録(実施)団体に対して、回収量に応じた奨励金を交付するとともに、資源回収の看板を支給するなどの支援を行います。ごみの減量や資源の有効利用というだけでなく、地域コミュニティの活性化にも寄与しています。

・生ごみ減量・資源化事業

家庭から排出される生ごみの資源化を推進するため、10戸以上で構成される団体に対し、大型生ごみ処理機を無料で貸し出しています。また、家庭用生ごみ処理機等の購入者に対して購入金額の4分の3(上限20,000円)を補助しています。さらに、各家庭で手軽に取り組むことができるダンボールコンポストの普及を進めるため、講習会等を実施しています。

・資源物拠点回収事業

白色発泡トレイ、ペットボトル、紙パックの回収を実施する小売店舗について、市がリサイクル推進店として認定し、公表しています。また、小型家電、携帯電話等の回収については、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」のレガシーとして、引き続き市内の公共施設に小型家電等回収拠点を置きます。市民がこれらの拠点に資源物を持ち込みやすい環境を整備することで、リサイクル活動やごみ減量の推進を図ります。

・イベントごみ減量支援事業

市内で開催される各種イベントの主催者に対して、リユース食器等の斡旋や分別ステーションの無料貸出しを行っています。イベントにおけるごみ減量の取組を支援することで、イベント参加者に対してのごみ減量・資源化意識の更なる普及拡大に努めます。

○2020年度の取り組み

様々な事業を行うことで、ごみ減量につながる啓発活動を行います。

主な事業費	奨励金・報奨金(地域資源化奨励金)	101,395千円
	施設等管理委託料(リサイクル広場)	26,200千円
	収集・処分等委託料	25,327千円
	(拠点回収)	23,212千円)
	(小型家電回収)	1,949千円)
	(廃棄物処分)	166千円)
	備品借上料(大型生ごみ処理機)	10,070千円
特定財源	廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金	99,818千円



リサイクル広場まちだ



ダンボールコンポスト



地域リサイクル広場

3 廃棄物収集費

1,658,632 千円

担当 3R推進課

予算書 118 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	278,115	1,380,517

○事業の内容

・資源・ごみ収集業務委託事業

業務の効率化を図るため、燃やせるごみ等の収集運搬業務を委託し、資源物とごみを収集します。また、JR横浜線以南地域(小川・金森・金森東・つくし野・南つくし野・鶴間・南町田・成瀬が丘の全域、原町田1丁目の一部)では、容器包装プラスチックの分別収集を行っています。

・粗大ごみ収集業務委託事業

業務の効率化を図るため、大型家具類など通常の方法では収集できない廃棄物(粗大ごみ)の収集運搬業務を委託し、粗大ごみを収集します。

・車両管理事業

3R推進課が所管する収集運搬業務や集積所の管理に使用する車両を管理します。環境に配慮した車両を積極的に採用しています。また、一部の車両についてはリース契約を行い、管理にかかる費用を抑えています。

・廃棄物収集事業

市民が資源とごみを適切に排出できるよう、「資源とごみの収集カレンダー」や「資源とごみの出し方ガイド」等を作成・配布しています。「資源とごみの収集カレンダー」には一般事業者からの広告を掲載することで、広告掲載料収入を見込んでいます。

・システム管理事業

市内に約9,500箇所ある集積所の情報や収集に係る情報を一括管理している「ごみ集積所管理システム」を管理しています。

○2020年度の取り組み

資源とごみの収集業務を安定して行うとともに、収集業務の効率化について検討します。

主な事業費	収集・処分等委託料	1,595,428千円
	(可燃物収集運搬)	882,703千円)
	(ビン・カン・有害ごみ等収集運搬)	324,709千円)
	(古紙等資源物収集運搬)	149,018千円)
	(粗大ごみ等収集運搬及び持ち込み受付)	131,205千円)
	(容器包装プラスチック等収集運搬)	104,101千円)
	(動物死体処理)	3,388千円)
	(不法投棄物の運搬処理)	304千円)

債務負担行為	収集・処分等委託料 可燃物収集運搬業務委託(相原町・小山ヶ丘 他) (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費127,868千円) 可燃物収集運搬業務委託(大蔵町・小山町 他) (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費148,537千円) 可燃物収集運搬等業務委託(小川・金森 他) (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費134,681千円) 可燃物収集運搬業務委託(上小山田町・木曾町 他) (2019～2024年度債務負担行為事業 総事業費600,574千円) 可燃物収集運搬業務委託(小野路町・野津田町 他) (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費96,213千円) 可燃物収集運搬業務委託(旭町・中町 他) (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費127,646千円) 可燃物収集運搬業務委託(金井町・忠生 他) (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費127,646千円) 古紙等資源物収集運搬業務委託 その1 (2018～2022年度債務負担行為事業 総事業費218,961千円) 古紙等資源物収集運搬業務委託 その2 (2018～2022年度債務負担行為事業 総事業費231,055千円) 古紙等資源物収集運搬業務委託 その3 (2018～2022年度債務負担行為事業 総事業費212,976千円) 容器包装プラスチック等収集運搬業務委託 (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費104,101千円)	
主な特定財源	廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金 211,690千円 廃棄物処理手数料 62,700千円 廃棄物収集車売払代 2,820千円	



収集車両



資源とごみの収集カレンダー

4 適正処理推進費

1,415 千円

担当 3R推進課

予算書 118 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	480	935

○事業の内容

- ・不法投棄対策事業
市内での不法投棄を防止するため、市民への啓発用看板の貸し出しや監視カメラを活用した抑止活動を行っています。
- ・資源物持ち去り対策事業
資源物の持ち去り行為を防止するため、市民団体等と協働で地域内のパトロールを行っています。地域内のパトロールは、警察署からも協力を得て行われています。
- ・システム管理事業
不法投棄対策事業で使用している監視カメラを管理しています。

○2020年度の取り組み

- ・不法投棄の未然防止のため、啓発看板の貸し出しを行います。
- ・現在協定を結んでいる6団体と協働し、資源物持ち去り防止活動を支援します。また、取組拡大のため、新たな団体との協定締結を目指します。

主な事業費	システム保守点検委託料	924千円
	（不法投棄監視カメラ新設業務	429千円）
	（不法投棄監視カメラ移設業務	308千円）
	（不法投棄監視カメラ保守・点検業務	187千円）
	消耗品費	484千円
	（資源物持ち去り防止活動協定団体支援用	260千円）
	（不法投棄対策啓発用	224千円）
特定財源	不法投棄未然防止事業協力金	480千円



市民等へ貸し出している啓発看板



市民・警察と協働でのパトロールの様子



資源持ち去り防止活動協定団体支援用消耗品

5 指定収集袋事業費

376,590 千円

担当 3R推進課

予算書 118 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	376,590	0

○事業の内容

ごみの減量・資源化の推進、ごみの排出量に応じた費用負担の公平化を図ることを目的に、指定収集袋によるごみの有料化を実施しています。有料化しているのは「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」及び「容器包装プラスチック」(JR横浜線以南地域のみ)です。

○2020年度の取り組み

指定収集袋の製造・管理・配送・手数料収納事務について、業務を委託・管理します。

主な事業費	事業・業務委託料	376,579千円
	(指定収集袋製造)	256,336千円)
	(手数料収納事務委託)	98,435千円)
	(指定収集袋保管・配送及び手数料収納管理)	21,808千円)

債務負担行為	指定収集袋製造委託事業 (2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費213,322千円)
--------	--

特定財源	家庭ごみ処理手数料	369,629千円
	少量排出事業者ごみ処理手数料	6,961千円



有料ごみ袋(燃やせるごみ・燃やせないごみ・容器包装プラスチック)